

令和3年度（2021年度）第1回中野区都市計画審議会

会 議 録

令和3年（2021年）9月1日

中 野 区 都 市 基 盤 部

日時

令和3年9月1日（水）午後2時から

場所

中野区役所 4階 区議会第1・2委員会室

次第

- 1 第24期中野区都市計画審議会委員委嘱式
- 2 会長及び副会長の選出
- 3 諮問事項
 - (1) 東京都市計画都市高速鉄道（西武鉄道新宿線）の変更について（東京都決定）
- 4 その他
 - (1) 事務連絡（次回日程等について）

出席委員

稲垣委員 / 大澤委員 / 大沢委員 / 真田委員 / 大門委員 / 高橋（佐）委員 /
辰巳委員 / 石井委員 / 福島委員 / 鈴木委員 / 高山委員 / 木村委員 /
黒田委員 / 林委員 / 市川委員 / 高橋（か）委員 / 杉山委員 / ひやま委員 /
平山委員 / 久保委員 / 長沢委員 / 上原委員（代理 城所中野消防署予防課長） /
天口委員（代理 池田中野警察署交通課長） / 周郷委員 /

白土副区長

事務局

安田都市基盤部都市計画課長 / 細川都市基盤部都市計画課庶務係長 / 堀井都市基盤部
都市計画課庶務係主事

幹事

奈良都市基盤部長 / 安田都市基盤部都市計画課長 / 豊川まちづくり推進部長 / 松前
まちづくり推進部中野駅周辺まちづくり担当部長 / 千田まちづくり推進部まちづくり
計画課長 / 工藤まちづくり推進部野方以西担当課長 / 近江まちづくり推進部新井薬師
前・沼袋駅周辺まちづくり担当課長

安田課長

皆さん、こんにちは。本日はお忙しいところお集まりいただきまして、ありがとうございます。

また、第24期中野区都市計画審議会委員をお引き受けいただきまして、本当にありがとうございます。

私は当審議会の事務局を担当いたします、都市計画課長の安田でございます。どうぞよろしくお願いいたします。本日は会長が選出されるまで事務局が会の進行をいたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

まず、本日の審議に入る前に、事務局から本審議会の成立についてご報告申し上げます。委員24名中全員24名の出席でございます。中野区都市計画審議会条例第5条第3項の規定に基づき、出席者が2分の1以上の定足数を満たしていますので、本審議会が成立していることをご報告申し上げます。

また、本日の審議会は、新型コロナウイルス感染症防止対策として、隣同士の間隔を空けております。また、マイクの消毒も随時いたして進行していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

さらに、本日は区長の代理として、白土副区長も出席しておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

初めに資料の確認をいたします。事前配付資料でございます。

「東京都市計画都市高速鉄道（西武鉄道新宿線）の変更について（東京都決定）」の資料一式でございます。説明用資料、総括図、計画書、東京都のパンフレットのコピーが配付されてございます。

さらに、机上配付の資料としまして、委嘱状、次第、第24期中野区都市計画審議会委員名簿、令和3年度中野区都市計画審議会幹事名簿、その他条例関係の資料を置いてございます。さらに、諮問文の写しがございます。

本日の議事でございますが、委嘱式の後、会長・副会長の選任を行い、諮問事項に入ります。会議は、午後3時までを予定しております。円滑な審議会運営にご協力をお願いいたします。

これより、委嘱式を行います。

通常、区長より委嘱状を委員の皆様方に配付しているところでございますが、本日は新型コロナウイルス感染防止から、あらかじめ机上に配付してございます。委嘱に当たり、白土

副区長からご挨拶申し上げます。白土副区長、よろしくお願いいたします。

白土副区長

皆さん、こんにちは。中野区副区長の白土でございます。区長が公務のため、私から一言ご挨拶をさせていただきます。

中野区では現在、この中野駅周辺地区のまちづくりが進んでおります。中野駅については橋上駅舎と南北自由通路、それから南口のほうに参りますと、二丁目・三丁目では土地区画整理事業と再開発事業が進行しております。

また、駅の北側では線路沿い、囲町東地区・西地区で再開発事業が始まっております。

それから、今現在建設中でございますけれども、中野体育館の跡地に新区役所庁舎の建設が進んでございます。

さらに、この区役所・サンプラザ地区につきましては、新北口駅前エリアということで、これも都市計画の手続が始まっているところでございます。

区内では、ほかにも西武新宿線の立体交差事業に伴います沿線のまちづくり事業、大和町と弥生町三丁目などの防災のまちづくりを同時に進めております。

このように、100年に一度のまちづくりが区内各地区で同時に進行している状況にあります。本日、皆様、都市計画審議会の第24期委員をお引き受けくださいます、誠にありがとうございます。これから新たな都市計画決定も予定されておりますので、皆様のご指導ご教授のほどよろしくお願い申し上げます。

安田課長

副区長、ありがとうございました。

次に、今期就任いたしました委員の皆様を順番にご紹介申し上げます。

大変恐れ入りますが、名簿順に名前をお呼びしますので、呼ばれましたらお手数ですが、ご起立をお願いします。

最初に学識経験者の委員からでございます。名簿の1番目、稲垣景子委員でございます。

稲垣委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

続きまして、大澤昭彦委員でございます。

大澤委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

続きまして、大沢昌玄委員でございます。

大沢委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

続きまして、真田純子委員でございます。

真田委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

続きまして、大門創委員でございます。

大門委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

ありがとうございました。

続きまして、区民の委員をご紹介します。高橋佐智子委員。

高橋（佐）委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

辰巳正文委員。

辰巳委員

辰巳です。

安田課長

石井弘美委員でございます。

石井委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

福島賢哉委員でございます。

福島委員

よろしくお願いいたします。

安田課長

鈴木照男委員でございます。

鈴木委員

よろしく願いいたします。

安田課長

高山義章委員でございます。

高山委員

よろしく願います。

安田課長

木村福美委員でございます。

木村委員

よろしく願いいたします。

安田課長

黒田理佳委員でございます。

黒田委員

よろしく願いいたします。

安田課長

林昌明委員でございます。

林委員

よろしく願います。

安田課長

続きまして、区議会議員の委員でございます。

市川しんたろう委員。

市川委員

よろしく願います。

安田課長

高橋かずちか委員。

高橋（か）委員

よろしく願いいたします。

安田課長

杉山司委員。

杉山委員

よろしく申し上げます。

安田課長

ひやま隆委員。

ひやま委員

よろしく申し上げます。

安田課長

平山英明委員。

平山委員

よろしく申し上げます。

安田課長

久保りか委員。

久保委員

よろしくお願ひいたします。

安田課長

長沢和彦委員。

長沢委員

よろしく申し上げます。

安田課長

続きまして、行政機関の委員でございます。

上原源隆委員ですけれども、本日代理で、中野消防署予防課長城所玲子氏が出席されております。

上原委員（代理 城所中野消防署予防課長）

よろしく申し上げます。

安田課長

続きまして、警視庁中野警察署長天口真二委員の代理としまして、中野警察署交通課長の池田勝彦氏が出席しております。

天口委員（代理 池田中野警察署交通課長）

よろしくお願ひいたします。

安田課長

続きまして、東京都第三建設事務所から周郷友義委員でございます。

周郷委員

よろしく願いいたします。

安田課長

ありがとうございました。

続きまして、次第の2「会長及び副会長の選出」に入ります。

本日配付した資料の中野区都市計画審議会条例及び同施行規則をご参照願いたいと存じます。

条例第4条第2項には「会長は、学識経験のある者につき任命された委員のうちから委員の選挙により定める」と規定しております。本日配付いたしました第24期中野区都市計画審議会委員名簿の学識経験者の方から選出することになります。

会長の選出に当たりましては、これまでの事例を申し上げますと、事務局から推薦いたしました方を、委員の皆様にご異議がないか確認する形で選出しておりました。今回も、特にご意見がない場合は、これまでと同様の形で進行したいと考えますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないので、そのように進めさせていただきます。

事務局といたしましては、これまでも区の都市計画審議会の副会長の経験もあります大沢昌玄委員をお願いしたいと考えておりますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がありませんので、会長は大沢昌玄委員になりました。

それでは、大沢昌玄会長、恐れ入りますが会長席にお移り願います。

(大沢会長、会長席に移動)

ありがとうございます。

それでは、就任に当たりまして、一言ご挨拶をお願い申し上げます。

大沢会長

先ほどご推挙いただきました、日本大学の沢と申します。よろしく願いいたします。

先ほど白土副区長よりお話ございましたが、中野におきましては100年に一度のまちづくりの中で、様々な今プロジェクトが進行している最中でございます。その中でも、この都市計画審議会において様々決めることが多数ございます。皆様のご協力を基に進めていきたいと思っておりますので、何卒よろしく願いいたします。

安田課長

大沢会長、ありがとうございました。

それでは、ここから会長に議事を引き継ぎます。よろしくお願いいたします。

大沢会長

了解いたしました。

それでは、皆様のお手元にございます、次第の2番目の副会長の選出ということでしていきたいと思います。

中野区都市計画審議会条例第4条第3項に「副会長は、委員の互選により定める」とあります。副会長の選出に当たりまして、これまでの事例を、事務局よりご説明のほうよろしくお願ひいたします。

安田課長

これまでの事例を申し上げます。これまでの事例では、会長からのご推薦により選出されてございました。

大沢会長

ありがとうございます。

特にご意見等ないようでしたら、これまでと同様に、会長の推薦による選出の形を取りたいと思いますが、皆様いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ご了解ありがとうございます。

私といたしましては、学識経験者の中から、非常に土地利用、それから建築計画に造詣が深い大澤昭彦委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。

ご異議がないようでしたので、副会長は大澤昭彦委員にお願いしたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、大澤副会長、席の移動をよろしくお願ひいたします。

(大澤副会長、副会長席に移動)

それでは大変恐縮ですが、就任に当たりまして、一言ご挨拶のほうをよろしくお願ひいたします。

大澤副会長

皆さん、こんにちは。大澤と申します。

副会長の就任に当たりまして一言ということなのですが、中野のまちについては私ほとんど知らない状態で、今勉強しているところです。

その中で特徴的だなと思いましたが、先ほどお話のあった100年に一度のまちづくり、これが特に大事だと思いますけれども、それに続いて大事だと思いますのが、用途地域を見ますと80%ぐらいが住居系の地域であるということで、これは23区でいうと5番目なのです。住環境をどうやって整えて、住みやすいまちにしていくかということが大事になってくると思います。その上で、都市計画の役割というものが重要になってくると思っております。

そういう意味で、都市計画審議会の副会長として大沢会長を支えながら、少しでも中野区の都市計画行政に貢献できればと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

大沢会長

ありがとうございました。

ちなみに多分23区でも、会長、副会長が同じ名前というのはないと思いますので、会長の大沢とか、副会長の大澤とか、最初につけていただきますと混乱せずに進行できるかと思っておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

それでは、次に審議会の幹事について申し上げます。

中野区都市計画審議会条例施行規則第7条の規定では、会長の申出により、当審議会の事務を補助させるための幹事を置くことができるとされております。会長の申出に基づき、区長が任命した幹事の名簿を提出しておりますので、ご確認ください。

本日配付されております委員名簿の次のページに「令和3年度中野区都市計画審議会幹事名簿」というものがございます。それをご確認いただければと思います。

なお、本日は新型コロナウイルスの状況を鑑み、最低限の出席ということで、関係ある課の幹事のみ出席となっていることにつきまして、ご了解のほど何とぞよろしくお願いいたします。

それでは続きまして、本日の議題の3番目、諮問事項に移りたいと思います。

それでは、諮問についてお願いします。

安田課長

それでは、会長に諮問させていただきます。大沢会長と白土副区長は、恐れ入りますが、マイクの前までお進み願います。

白土副区長

中野区都市計画審議会会長 様

中野区都市計画審議会への諮問について

都市計画法第 77 条の 2 第 1 項及び同法第 21 条第 2 項において準用する同法第 19 条第 1 項の規定により、下記の都市計画の案について諮問いたします。

記

1 東京都市計画都市高速鉄道（西武鉄道新宿線）の変更（東京都決定）

理由

東京都知事から令和元年 12 月 19 日付により意見照会があり、令和 3 年 10 月 20 日まで
に回答する必要があるためでございます。よろしくお願いたします。

大沢会長

了解いたしました。

ただいま副区長より諮問を頂いたところでございます。諮問文の写し、本来であればこの
後コピーをお渡しする予定ですが、本日はあらかじめ皆様のところ事前に配付しており
ます。ご確認いただければと思います。

安田課長

申し訳ございませんが、白土副区長は所用がございますので、ここで退室させていただきます。

（副区長 退室）

大沢会長

それでは、これから審議を開始したいと思います。「東京都市計画都市高速鉄道（西武鉄
道新宿線）の変更（東京都決定）」につきまして、安田幹事より説明のほうよろしくお願
いたします。

安田課長

それでは、「東京都市計画都市高速鉄道（西武鉄道新宿線）の変更（東京都決定）」につ
いてご説明させていただきます。配付資料は説明資料、総括図、計画書、そして、東京都と西
武鉄道が作成した複々線の廃止のカラーのコピーでございます。

本件は、今回の東京都決定の都市計画が当区に関係することから、都市計画法に基づいて、
東京都からの区への意見照会があったものでございます。

都市計画変更の内容としましては、このたび西武鉄道新宿線の井荻駅から西武柳沢駅間

において、踏切による道路交通渋滞の解消及び沿線市街地の一体的なまちづくりの推進等を目的として、連続立体交差事業を実施するものでございます。また、併せて平成5年4月に西武新宿駅から上石神井駅にかけての12.8キロにおいて急行線を複々線化する都市計画決定をいたしておりましたが、都市交通の利便性向上及び円滑化が一定程度図られることとなったことにより、複々線化計画の廃止を行うものでございます。後段の複々線化計画の廃止が中野区に関係するものとなります。

恐れ入りますが、別紙のカラー刷りのパンフレットの写しで、平面図及び縦断図が示されているA3の資料を御覧いただきたいと思っております。カラー刷りの横型の資料です。

こちらの資料で、お示しの平面図、縦断図が参考になると思っております。本都市計画変更により当区内で事業が進んでおります連続立体交差事業及びこれに基づく沿線まちづくり事業の推進に関しましては、本複々線の計画は当区に影響を及ぼすことがないことから、区としては特に意見なしと考えてございます。

非常に簡単でございますが、説明は以上となります。よろしくご審議のほどお願い申し上げます。

大沢会長

ただいまご説明いただきました東京都市計画都市鉄道、西武新宿線の線増部分、複線から複々線にする「線増」と言いますが、その部分の廃止につきまして、都から照会があったことに関しましてのご説明と、それに対して意見なしと返答したいというご説明がございました。

ただいまの説明に関しまして、ご質問等ございましたら、挙手の上、発言のほうをよろしくお願いいたします。

高山委員

的外れだったら申し訳ないのですが、本来都市計画は東京都が決定することということで、この中野区の都市計画審議会に意見をということで求められたので「ありません」ということですね、この廃止については。

それはそれでいいと思うのですが、西武新宿線のこの問題については、今後考えなければいけないテーマが幾つかあるので、それに対しての意見を申し添えるという、この件については分かりました。意見はありません。ただし、西武新宿線については今後こういうことを検討してほしいという、そういう意見を添えるということはいかがなことなのでしょう。会長にお聞きします。

大沢会長

この件につきましては照会となりますので、ルールとして、回答文書として附帯意見がつけられるか否かということについては、過去の慣例も含めて事務局にまずご説明いただければと思います。

安田課長

事務局から申し上げます。これまでの同様なものに関しても、附帯意見ということはありません。

高山委員

それは、過去そういうことを行ったことがないということですか。つけてはいけないということですか。どちらですか。

安田課長

事務局からお答えします。これまでの事例として、つけないで分かりやすく回答しているということです。

高山委員

それは、今までそういうことをしたことがないということですね。「前例がない」という、これ、特にお役所の言葉ですよ。前例なきことということ。

ただし、この西武新宿線については東京でも稀有な、いろいろな乗り入れとか、接続が極端に劣悪だということ言われてきているわけですよ。せつかくこういうテーマが出た時に、中野区からの意見を申し添えるということは私は必要だと思いますが、いかがでしょうか。

大沢会長

それは、個別に意見をこの会としてつけたいというご意見でしょうか。

高山委員

この審議を行ったときにこういう意見がこの都市計画審議会の委員から出ましたということ伝えていくというのは、いかがなことなのでしょうか。

大沢会長

もしよろしければどんなご意見かご発言いただいて、それでいろいろ考えさせていただければと思います。

高山委員

実は西武鉄道の昨年社長になられた喜多村さんが、昨年9月の東洋経済でこういうこと

を言っているのですね。西武新宿線と東西線の乗り入れについては、前向きに西武鉄道としても、経営トップとしても捉えていきたいと。こういう発言がありました。それはもう東洋経済に載ってますから御覧いただければと思いますけれども、これ実は、こういうことは懸案なのです。JRの新宿駅、メトロの新宿駅、地下道を接続しようという話は今あるそうですけれども、西武新宿線との接続、乗り入れについては懸案なのです。

そういう意味では、そういう意向が出ている中で行政としてどう考え、また、地域として、区民としてどう考え、そして広域行政との連携をどう捉えながら、この問題について推進を図っていくのかということ、この都市計画審議会の場しか、そういうことを言う場が多分ないのではないかと私は思います。

ぜひそういう西武新宿線の未来志向のテーマについての意見をこの会を通じて伝えていく、または酒井区長にも伝えていただいて、早稲田の出身の社長さんらしいですから、稲門という同期のこともありますので、そういう意味では情報収集もしながら、こういうテーマを進めていくと。

結局、23区の都市計画審議会には決定権はないわけですよ。中野区で処理できることについては決定できるかもしれないけれども、用途地域だとか含めて、大きなことについては東京都。でも、ここの、この場所でしか果たせない役割があるので、その役割を果たすという、この会としての責任をどう捉えていくかということ、会長にもお尋ねしたいと思います。

大沢会長

私の発言でよろしいでしょうか。

高山委員

結構です。

大沢会長

先ほどいただいた相互直通運転なのですが、もしよろしければ、平成26年に国の交通政策審議会でのいろいろな今後の15年の鉄道の在り方というのが示されているかと思います。その中で恐らく位置づけられていないと思うのですが、そちらに今後働きかける。先ほど高山委員がおっしゃられた相互直通運転、西武新宿線とそれから東西線の直通運転、これ、幸いなことにゲージの幅も合っておりますので、可能性はなきにしもあらずという意見かと思えます。

ただし、その辺につきまして、どちらにしても交通政策審議会での位置づけというものが

最上位になるかと思えます。ですので、そちらに働きかけるということが、まずもって重要ではないかなと思っております。

ですので、その点につきましては、中野区内で一度整理していただいて、こういった形で次の交通政策審議会の答申において、そういったものを盛り込んでいただくかというのを一度整理していただければなど。それはどういう形で都また区にお願いするのかを一度整理していただいて、また別途、次回の審議会等々でも結果報告ということで進めていきたいなと思っておりますが、いかがでしょうか。

高山委員

それでは、今度は行政の方からお話をお聞かせいただきたいと思えます。

千田課長

我々まちづくり推進部のほうでは、西武線沿線のまちづくりを行っているところでございまして、そういったところで、いかに西武鉄道の連立を契機に沿線まちづくりを行うかという視点と、あと、相直に関しての効果というのを様々検証という場はございますので、今、都市計画審議会の中からそういった意見も寄せられているということを経後もまちづくりを検討する中では考えながら、また、西武鉄道と連立のさらに野方以西のほうについても議論する場もございますので、そういった機会を踏まえながら、我々行政の考えをまとめながら、あと、都計審の意見も伝えて今後検討していきたいと思えます。

ただ一方で、本日の都市計画については、相直とはまた違う、今回は急行線の都市計画の廃止というところがございますので、附帯意見としてはそれに関するものと、今回の相直がなじむかなというのが、我々事務方としては若干疑問も感じるというところがございます。

高山委員

私ばかりしゃべって申し訳ないのですけれども、中野区の都市計画審議会の在り方というのを、変えていかなければいけないのではないかと私は思っています。

そういう意味では過去の前例だとか、今、千田さんがおっしゃったようなこと、前例とか、今までの忖度とかということよりも、実際に地域として、今日委嘱を受けて我々が参加しているわけですから、その中で出た意見というのを伝えていく、またはそれを取り上げながら、区の行政としてもどう捉えていくのか。アクションプログラムに変えていかないと、何の動きも出てこないと思うのですよね。指くわえてたら、西武新宿線、これもう廃れる一方ですよ。そういう危機感がここにいらっしゃる皆さん方で共有できるのかどうか。

いや、西武新宿線はどうなってもいいのですよとおっしゃるのであれば、それはそれでい

と思いますが、私はせっかく西武鉄道のトップがそういう発言をしているので、私は一つの情報として、今の現社長がそういう意向を示されているのであれば、地域の広域自治体にしても、東京都にとっても、国交省にとっても、西武鉄道さんかなり財政的に今厳しいとはお聞きしていますけれども、未来志向で長期的なプロジェクトということでそういうことを捉えていくのだという、発展的な話をしていかないと、東京都から申し送られたことをいいか、悪いかというだけの話では、この会の意味合いが私は存在意義がないのではないかなと常々思っていたので、あえて今回はこういうテーマがあったので意見を差し挟ませてもらいましたが、ぜひ今後検討するというよりは、今回どうするのだということで、一つひとつ結論をつけていかないと前に進まないと思うのです。前に進めるためにはどうしたらいいかと、こういう観点でぜひ会長にはご判断をいただきたいと思います。

大沢会長

大変恐縮ですが、前例主義とかそういうことではなく、交通政策審議会の位置づけというものが非常に重要。これは2000年からの運輸政策審議会等も含めて、そこでないとなかなか鉄道の計画は動かない。今回の予算でも、有楽町線の延伸とか認められましたが、それは前回の交通政策審議会の位置づけというものがあってからこそその動きでございますので、先ほど高山委員がおっしゃられたように、未来志向で行きたい。

そのためにはこういった会議でもそういったご議論をいただきつつ、区の事務局の皆様には、そういったことを議論しながら、把握しながら、次の交通政策審議会に向けたいろいろな鉄道計画の案が動くときには当然のことながらそういった相互直通運転の重要性、そういったものを当然言っただきながら、優先順位を上げていただくということを進めていきたいなと思っています。

決して前例主義ということではなくて、それぞれの会議の役割、それからこの会議でも当然意見をいただきつつ、それを区にも共有を図りつつ進めていきたいと考えている所存であります。

高山委員

私は以上で結構です。

大沢会長

ありがとうございます。

ほか、ご意見はございますでしょうか。

よろしいでしょうか。もしよろしければ、先ほど今後の西武新宿線の在り方の議論という

こともございました。聞くところによりますと、現在 20 年後の中野の都市を描く区の都市計画のマスタープランが改定中という話も伺っているところでございます。

そういった部分におきましても、当然のことながら鉄道単体の整備、相互直通ということだけでなく、都市と鉄道、「TOD」と言いますが、それがなされてこそ重要なものでありますので、ぜひそういった今日いただいたご意見等は、中野区の総合計画もしくは都市計画の上位になります都市計画マスタープランの改定の検討の中で今日のご意見を反映するとかしていただいて、区としてはこういう意見を持っているので、区、それから鉄道関係の皆様もぜひ前向きにご検討いただきたいということにつなげていきたいなと思っています。

もしよろしければ、今日、高山委員からいただいた意見につきましては、当然、議事録には残ります。ですので、中野区の当局の皆様におかれましても、必ず都市と鉄道と一体的に整備するということが非常に重要でございますので、引き続きその検討をしていただければと思います。

今日は、回答文書を作成する諮問をいただいていますので、答申という形で回答する必要がございます。よろしければ「東京都市計画都市高速鉄道（西武新宿線）の変更（東京都決定）」につきましては、当審議会として「意見なし」ということで回答したいと思いますが、ただし、先ほど意見もございましたので、区当局におかれましても、引き続き都市計画のマスタープラン等上位計画で都市と鉄道の在り方について引き続き検討いただければと思いますが、「意見なし」との回答でよろしいでしょうか。

（「異議なし」の声あり）

大沢会長

ありがとうございます。それでは、このように決することとしたいと思います。

以上をもちまして、諮問事項の案件をここで終了としたいと思います。皆様ありがとうございます。

それでは、次第の最後ですが、その他につきまして、最後に事務局から連絡事項等お願いいたします。

安田課長

事務局からお知らせします。次回の審議会は案件等の調査を進めてまいりまして、日程が決まり次第、各委員に日程をお知らせいたしますので、よろしくお願い申し上げます。

なお、本日配付しました資料は、大変恐れ入りますが、今回から各自お持ち帰りいただくようお願いしてございます。よろしくお願い申し上げます。

大沢会長

ありがとうございました。今までの委員の方々は多分ファイルがあったと思うのですが、今回からなくなったということでございますので、お持ち帰りいただきます。よろしくお願いたします。

それでは、これもちまして本日の審議会は閉会といたします。円滑な議事運営にご協力いただきましてありがとうございました。引き続きまたよろしくお願いたします。

—了—